

人権特設相談所

日常生活や身の回りの人権問題について、人権擁護委員が相談を受けます。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時／8月15日(木) 13:00~16:00
- 場所／きび保健福祉センター ボランティアルーム

電話による人権相談窓口

みんなの人権 110 番 (さまざまな人権問題)

☎ 0570-003-110

女性の人権ホットライン(家庭内暴力など女性の人権問題)

☎ 0570-070-810

こどもの人権 110 番(いじめ・虐待など子どもの人権問題)

☎ 0120-007-110

考えてみませんか、私の人権、あなたの人権。

人権だより

総務課 (吉備庁舎)

電話 22-3291

ファクス 52-3210

ポリティカル ・コレクトネス

今年、人権機関有田川に入り、「人権だより」を任されることになったので、改めて人権とは何なのか、どのようなことが人権に関わっているのか自分なりに考えてみました。

私は、最近「ポリコレ」という言葉 インターネットによく見かけ、ちよつとした問題になってきているので、それについて書くことにしました。今回の題の「ポリコレ」とは、「ポリティカル・コレクトネス」の略で、「政治的妥当性」「政治的正当性」という意味があります。他者に対して、人種・性別・国籍・宗教・年齢・障害などを理由とした「差別的な表現を正す」という考え方です。

職業の名称にも関わっていて、「カメラマン」を「フォトグラファー」、「ビジネスマン」を「ビジネスパーソン」など、いろいろと変わっています。これを見るとあまり問題はなさそうに感じます。職業の呼称においても性別を特定しない「中立的な言葉」への置き換えが進んでいて、性別の差別がなくなっているように感じます。

では今、何が問題になっているの

かというところ「価値観の押し付け」ということです。例えば、この映画に黒人が起用されていないから起用するべきだとか、このキャラクターは外国人だから声優は外国人にするべきだなど、自分たちの価値観を押し付けてくるのです。そしてポリコレを尊重した結果、映画ではあまり世間的に良い評価を得ず、ポリコレに対する嫌気がさしてくる人たちがいるように感じます。確かに差別などをなくすにはポリコレについて取り組むべきだと思いますが、行き過ぎたり、意識しすぎたりするとつまらなくなり、現在、多様性を求めるあまり、世界のゲーム・映画好きの人々からはあまり良い評価をもらえていないのが現実です。

最後に、今回私はアニメ・映画視点でのポリコレの問題点を書きましたが、良い点もありますので勘違いしないようにお願いします。ただ、こういうことが起きているというのを知ってもらえたら幸いです。

人権機関有田川理事 東晃平

全国一斉 「こどもの人権相談」 強化週間の実施

●内容／いじめ、体罰、児童虐待など、子どもをめぐるさまざまな人権問題について、法務局職員または人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守されます。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

●期間／8月21日(水)～27日(火)

●時間／(平日) 8時30分～19時

(土日) 10時～17時

●相談窓口

①電話による

相談(全国

共通・無料)

「こどもの人

権110番」

☎ 0120・007・110

②SNS(LINE)による相談

アカウント名/法務局LINE

じんけん相談

検索ID/@linejinkensoudan

●問い合わせ

和歌山地方法務局 人権擁護課和

歌山県人権擁護委員連合会

☎ 073・422・5131

